

かけはし

WELFARE INFORMATION

編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320 (地域交流センター「福祉の杜」)
平成27年7月15日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail yabu-shakyo@fureai-net.tv
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

地元の職人が地域に根差した活動

東播建設労働組合但馬支部

▶樋のゴミはブロー(送風機)を使って吹き飛ばしました(11月6日14日、関宮地域)



▲「地元建設職人 奉仕活動実施中」の旗を掲げ、7人のメンバーが6人の高齢者の小修理を行いました。一昨年の大屋地域に続き、2回目の実施となります



▲縁の下の換気孔網を取り替え、板を打ち付けて補強

地域の木工や左官など建設に関わる職人が加盟する「東播建設労働組合」の。その但馬支部養父分会(片岡輝嘉分会長の組合員7人が、6月14日、関宮地域のひとり暮らし高齢者宅を訪問し、「小修理ボランティア」活動を行いました。

これは「自分たちの腕を活かし地域に根差した活動」を旗印に行う同組合の地域貢献活動で、当日は樋の掃除や動きが悪くなった引き戸の修理、縁側の修繕等を行いました。

高齢者は「傷んでいてもなかなか直せなくて気になっていたので助かりました。ありがたいです」と喜んでいました。また片岡分会長は「訪問先の方に喜んでいただき、私たちも感謝、感謝でした。今後もこの活動を継続し、来年は養父地域で活動をしたいと思えます」と話していました。

「全員集合」が合言葉

区民同士、元気を確認。福祉の村をめざして



▲25年続いている秋祭り運動会。老若男女、区民も帰省客も分けなく参加し、楽しめます。競技の時には、数十人が加わりぎわいました

今回紹介するのは、おおよそスキー場がある大屋町若杉区です。小さな集落ですが、端から端まで2.7kmあり、川沿いに家々が点在しています。現在28世帯で人口72人、うち65歳以上が31人、高齢者のみの世帯は10世帯、平均年齢は57.6歳、高齢化率は44.16%（住民基本台帳）です。

高齢化がすすむなか、福祉連絡会が中心になり見守り活動や交流事業に取り組んでいます。その役割と地域コミュニケーションのあり方について、区長の安達博之さんと福祉委員代表の栃尾正幸さんにお話を伺いました。

▼福祉活動の基本姿勢は

従来から福祉に関わる活動は全員参加の呼びかけが前提で、何事も区役員を始め老人クラブや女性会、子ども会等と連携して諸行事を進めています。年間をとおしての見守り活動に加え、4月の不動滝滝祭りや9月の一斉避難訓練、10月の秋祭り運動会、12月の区民忘年会などの交流事業を行い、区民同士楽しみながら、お互いに元気を確認しあう機会にしています。「全員集合」が合言葉です。

▼今春から福祉委員が増員されましたが、ねらいは

区が2.7kmと細長く、大谷、中若杉、奥若杉に分かれ、そ

れぞれを最寄りと呼んでいますが、戸数減少に伴って、隣保から最寄りに体制が変化する中、よきよき細かい対応ができればと、2人だった福祉委員を各最寄りから1人ずつの3人に増やし、福祉連絡会機能の強化を図りました。選出方法は隣保長、女性会推薦、区長推薦各1人です。

区長、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員、福祉委員に加え、今年度から区会計も福祉連絡会の一員として位置づけ、会合も活気づきました。

▼見守り活動はどんな風に

支援の必要な人を中心に、元気確認と声かけ運動に力を入れていきたいです。福祉委員や民生・児童協力委員を主体に担当を決め、一人が2、3人を見守るようにします。交流事業をするときにも元気に参加しているかなど気にするようにしていますし、一緒におしゃべりを楽しむようにもしています。

▼どんな交流事業をしていますか

春に不動滝の滝祭りを開催します。不動滝で神事を行い、公民館で餅つきや焼き鳥をしてワイワイ楽しめます。今年は62人が集まりました。子どもたちのために魚のつかみ取りをしましたが、大雨で軽トラの荷台を池にしたこともありませんでした。

秋の区民運動会は25年続けています。区民ふれあい交流の場として、区役員、福祉連



▲軽トラの荷台がわか池に。魚をつかもうと子どもたちは大はしゃぎでした（不動滝滝祭り）

絡会が協力して開催してま
す。

以前は、秋祭りに人が集ま
りにくく、子どもも少なく、
にぎやかな雰囲気もありませ
んでした。そこで、子ども神
輿や運動会を行うことに決
め、今では、区民だけでなく区
外に住む家族や友人なども参
加して競技の手伝いをするな
ど運動会を盛り上げています。
参加費は300円、昼食はカ
レーで飲み物はおかわり自由
です。

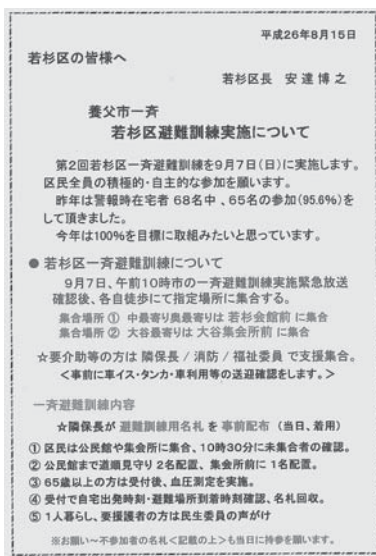
なお、昨年は参加費から5
千円を台風災害支援として共
同募金に募金しました。

▼栃尾さんに、福祉委員になっ
てよかったことを伺いました

仕事で忙しくしていますが、
年を取ってきたのか、みんな
で寄ることが楽しく感じられ
ます。お年寄りや区のみなさ
んのためにリフレッシュ感覚
で買い物や世話役を楽しんで
います。福祉は本当に奥が深
いと感ずるようになりました。

▼どういう区でありたいと思
いますか

区長として、昨年の秋祭り
運動会の挨拶で、「若杉区は
福祉の村」と宣言し、みんな
でたすけあう気持ちを表しま
した。



▶一斉避難訓練のお知らせ。要介助の人を隣保長や消防
団、福祉委員が支援します。普段からの顔の見える関係
が命を守ることに繋がります。

これから
も見守り活
動や交流事
業を行いな
がら福祉の
若杉区、元
気一番区を
目指したい
と思います。

集落福祉について考える

平成27年度 福祉連絡会研修会のご案内

各地域で毎年行っている福祉連絡会研修会を、昨年度に続き、
集落に住むみんなで地域づくりに取り組む『集落福祉』をテーマに行います。

- 開催日時：平成27年7月16日(木) 養父市立 ビバホール
及び会場：平成27年7月22日(水) 養父市立 大屋市民センター
平成27年9月 4日(金) 養父市立 八鹿文化会館
いずれも19:30~21:00
平成27年9月 5日(土) 関宮ふれあいの郷
13:30~15:00

参加費無料
申込み不要



- 講 演：住みよい地域づくりをめざして 今地域にできること
～地域の未来のために～
- 講 師：島根大学教育学部 教授 作野 広和 氏
- 対 象：福祉連絡会（福祉委員、区長、民生委員・児童委員、民生・児童協力委員）
自治協議会関係者、市役所職員、社協役職員等

手話教室 のご案内

手話コミュニケーションの
楽しさを学びませんか。

とき

平成27年7月23日(木)

8月6日(木)

8月20日(木)

8月27日(木)

19:30~21:00

ところ

地域交流センター・福祉の社
講 師
但馬聴覚障害者センターか
ら派遣されます

内容

手話の基礎から学習します

参加費

資料代 2000円

問い合わせ先

養父市社会福祉協議会

電話 662-0160



集まれ！支部社協

八鹿支部

養父市八鹿町下網場320 地域交流センター「福祉の杜」 TEL: 662-0160 FAX: 662-0161

お茶のみ来んせいなあ

高柳上ふれあい喫茶



6月20日、高柳上構造改善センターで「高柳上ふれあい喫茶」が開催され、11人が参加しました。

この喫茶は、気軽に区民が集まれる場を作ろうと、7年前に福祉委員が中心となって取り組み始め、昨年から毎月開催しています。

当日は、お茶を飲み、おしゃべりを楽しんだあと、参加者の西垣悦代さんから『でんでん虫』の歌にあわせた手遊びやストレッチなど教わりました。また、足の筋力アップ体操では「いすに座って膝を高め、上げた状態を維持して、ゆっくりに10秒数えるくらいが効果的なんですよ」とポイントについて話していました。

参加者は「ここに来たら運動ができるし、みんなとお話もできるから毎回楽しみにしています」と笑顔でした。また、福祉委員の

藤原久美子さんは「毎月行うようになって2年目。若い人にも参加してもらえたらと思い土曜日に変更するなど、まだまだ手探りの状態ですが、交流の場としてこれからも喫茶を続けていきたいです」と抱負を語っていました。



▶毎月第3土曜日の午後に開催。おしゃべりを楽しむだけでなく、体操をしたり歌をうたったりしています（11月6月20日、高柳上構造改善センター）

養父支部

養父市広谷251-1 TEL: 664-1142 FAX: 664-2181

声を出し 笑いが出れば いい顔に

養父支部ボランティア交流のつどい

養父地域で活動するボランティアが一堂に集い交流を深める「養父支部ボランティア交流のつどい」を6月23日、広谷ふれあいセンターで開催し33人が参加しました。

この日は、兵庫県レクリエーション協会副会長の田淵中さん（香美町）を講師に招き、「地域で活用できるレクリエーションを体験しよう」をテーマにした講習会を行いました。



▲レクリエーションの基本姿勢やテクニックなどを分かりやすく説明する田淵さん（6月23日、広谷ふれあいセンター）



▲ゲームで息を合わせ、自然と笑顔がこぼれる参加者

や指を使った簡単にできるレクリエーションを次々に紹介。「人前で実践するには、まずは笑顔で大きな声を出すよう心がけましょう」と相手を元気に楽しませるポイントを説明しました。参加者は「今日教わったことを早速ボランティア活動や地区のふれあい喫茶で活かしたいです」と感想を述べていました。

最後に上箇区の「ひだまり会」と「やぶお手玉の会」のボランティアグループから活動発表がありました。

大屋支部

養父市大屋町加保678-1 大屋保健センター内 TEL: 669-1598 FAX: 669-0093



▲真綿づくりを見学。「私たちも頑張っ
てつくってなァ」と話す利用者（=6月3日、大
屋町蔵垣、かいこの里交流施設）

『地域ふれあいの家いきいきサロン』は、介護認定を受けていない高齢者を対象に、孤立感の解消や介護予防などを目的として、毎週水曜日に開催しています。6月3日は、かいこの里交流施設で地元伝統の養蚕に親しむイベント「かいこウイーク」に11人が参加。利用者は、約2千頭のかいこを飼育する部屋や、まゆから絹糸を取る糸引き、真綿づくりなどを懐かしそうに見学していました。

いきいき
サロン

かいこの里を見学

口腔ケアも学ぶ

上垣さかゑさん（大屋市場）は「昔はこの家でも飼っていたかいこさん。私も17歳からグンゼ工場で働いていたので当時は思い出しました」と笑顔で話していました。

その後は、大屋ふれあいの家へ移動し、大屋歯科保健センター所長の砂治國隆医師から「おいしく食べよう、元気に過ごそう」と題した講話を聞きました。

砂治先生は「①多様な食品をバランスよくしっかりと噛んで食べる、②地域との関わりを持って社会参加する、③しっかりと体を動かすの3つが元気の秘訣です」と具体的な例をあげながら説明し、利用者は安全に食べるための口腔ケアについて学びました。

サロンでは、毎回楽しめる内容で実施しています。ぜひ、ご参加ください。

関宮支部

養父市関宮193 関宮ふれあいの郷内 TEL: 667-3248 FAX: 667-3351



▲「おはようございます。お茶をどうぞ」（=6月25日、関宮ふれあいの郷）

スマイルボランティアグループは、平成11年に結成され、現在10人のメンバーが関宮通所介護事業所デイサービスセンターで活動するボランティアグループです。朝は「おはようございませう」の声かけとお茶で利用者をお迎えます。おしゃべりしたり、一緒に塗り絵やパズルをしたり。また、入浴後には水分補給の冷茶のサービス。時には髪の毛のブローもしたりして、利用者をあたたかく見守り、心もさせる大きな存在となっています。

デイサービスの利用者を見守る スマイルボランティアグループ



▲一緒に漢字パズルに挑戦!

います。

メンバーの植田幸子さん（大谷）は「人生経験豊富な皆さんと接することで私も元気をもらっています。知り合いの利用者さん子どもさんの話をすると嬉しそうなお顔になるのを見て、こちら喜びを感じます。また時には歌好きな方から『歌おうな』と誘われて歌うこともあるんですよ」と話していました。

★スマイルボランティアのメンバーを募集しています。お問い合わせは関宮支部まで。



～介護福祉課からこんにちは～

No.28

デイサービスセンター「ふれあい」です 『準優秀賞』を受賞しました！

雑誌『月刊DAY』自慢のレク・クラフト大集合で



昨年一年間、作業療法の一つとして、利用者のみなさんが四季折々の装いの「やっぷー壁画」を作って玄関を華やかに飾りました。養父市のキャラクター「やっぷー」を、ティッシュを丸め団子状にして色付け、型紙に貼り付けて仕上げました。季節の飾りと合わせて完成です。それを写真に残し、「思い出カレンダー」を作りました。そして雑誌「月刊DAY」に投稿したところ、先月発行の7月号で『準優秀賞』を受賞しました。利用者のみなさんも大変喜んでおられ、今後の励みになりました。これを機に、また、利用者のみなさんと次の作品にチャレンジしたいと思います。

▲1年間の集大成を卓上カレンダーにまとめて投稿しました（=月刊DAY7月号より）

デイサービスセンター「ふれあい」では、利用者のみなさんが、習字・生花・絵手紙等のクラブ活動や菌の植え付けから行うシイタケ栽培などのレクリエーションを通して、自身の今ある力を発揮できるように心掛けています。今後も、通いたくなるような魅力あるデイサービスセンターづくりに努めてまいります。

【問い合わせ先】 養父市社会福祉協議会 介護福祉課
デイサービスセンター「ふれあい」
電話：669-2013

ネパール地震災害義援金

阪神・淡路大震災の被災地から
ネパールへ温かい支援を！

募集期間 平成27年8月31日(月)まで
構成団体 兵庫県、兵庫県議ほか

ネパール地震災害 福祉活動支援募金

被災地における被災者を対象とした福祉活動（保健、教育等の分野での生活支援、復興支援活動を含む）を支援！

募集期間 平成27年9月30日(水)まで
実施主体 中央共同募金会

どちらの義援金も、養父市社協各事務所で受付していますので、ご協力よろしくをお願いします。

子育てサロン・放課後プレパークの案内

- | | | |
|--|--|--|
| <ul style="list-style-type: none"> ● 子育てサロンそよ風 日 時 7月27日(月) 場 所 10:00～11:30 ふれあいいき ※8月10日・17日(月)はお休みします | <ul style="list-style-type: none"> ● 子育てサロン高柳 日 時 7月22日(水) 場 所 10:00～11:30 高柳ふれあい倶楽部 ◆ 夏休みプレパーク 日 時 8月1日(土) 場 所 10:00～15:00 はざまし里山の森公園 | <ul style="list-style-type: none"> ● 子育てサロン伊佐 日 時 8月3日(月) 場 所 10:00～11:30 伊佐ふれあい倶楽部 ◆ 関宮放課後プレパーク 日 時 8月21日・28日(金) 場 所 14:30～16:30 健康増進施設軒下 ◆ 大屋放課後プレパーク ※8月はお休みします |
|--|--|--|

今月の かけはしさん



こうはち
竹山 公八さん
(万久里)

関宮支部が開催しておられる「いきいきサロン関宮」で、平成25年3月から手品をやらせて頂いております。

私の手品の特徴は①タネもしりかけもあること。パレでも構いません②材料は輪ゴム、お金、ひもなど身近にある物を使うこと③「見て下さる方に素敵な人生をプレゼントできたら最高」という「途方もない」願いで実演していることです。

自分の老化防止のために始めた手品ですが、毎月1回のサロンでの実演を利用者の皆様が待っていて下さるようなので、それが励みとなって頑張っております。



善意銀行だより

平成27年5月16日〜平成27年6月15日(敬称略)

預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄付金の預託をされた方は寄付金控除を受けられる場合があります

▼香典返し

・浅間 西村 勝

・森 田村 勝宏

・堀畑 足立美恵子

・広谷二区 吉井 光尋

・横行 安達 禮子

・篠 中尾 修也

・蔵 垣 西村 明生

・中瀬 岩佐 清昭

・関宮 中尾 隆之

▼善意の寄附

・匿名 336回 5,000円

・匿名 10,000円

・匿名 2,000円

・匿名 7,822円

・匿名 1,537円

・匿名 537円

・匿名 金一封

▼チャリティコンサート収益金

▼善意の日(庁舎内募金)

・代表 毛利 克

・養父市役所・養父市商工会

・八鹿老人福祉センター

・養父市社会福祉協議会職員

・ほか 35,563円

▼善意の日(設置募金箱)

・「福祉の杜」職員・利用者

・匿名 1,781円

▼車いす借用のお礼

・匿名 11,563円

・社会福祉法人 さつき福祉会

・朝来市和田山町 正垣 直行

▼火事見舞いお礼

・匿名 30,000円

▼物品の寄付

・下網場 紙おむつ 長島 兼子

・中問 紙おむつ 上垣 巖

・匿名 ほんれん草、べにばな

・匿名 みつば

・匿名 夏梅 鎌田 幸枝

・匿名 石けん 才木富佐美

・匿名 加保

・匿名 紙おむつ

・匿名 小路頃 米田 渡

・匿名 玉ねぎ

・匿名 7人

・匿名 洗濯用洗剤、靴下、防水

・匿名 シーツ、褥瘡用パッド、

・匿名 手袋、衣類、おしりふき、

・匿名 テレホンカード、点字タ

▼寄附金 47万6,593円

ありがとうございました。

▼チャリティコンサート

収益金を善意銀行に寄附

北近畿歌謡学院スバル教室

5月24日、北近畿歌謡学

院スバル教室(代表:毛利

克様)より、第43回チャリ

ティ「歌と芸能の祭典」で

のチャリティ収益金55,

441円を養父市善意銀行

に寄附いただきました。



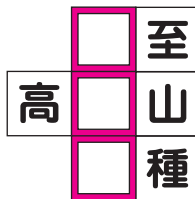
▲毛利様(写真右)より寄附金を受け取る橋本幹夫副会長(=5月24日、養父市立ビバホール)

図書カードが当たる!

パスワードを

□にあてはまる漢字の文字を考え、ことばを完成させましょう。

■ヒント 今の時期の収穫は、きゅうり、茄子、トマトですね。



■応募方法 はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を(ご覧)になったご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。

正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■応募先 〒667-0002

養父市八鹿町下網場320

「福祉の杜」内

養父市社会福祉協議会

FAX 662-0161

★前回の答えは

『紫外線』でした

長 桜子さん(虹の街)

西垣あさ子さん(高柳上)

森山 益子さん(広谷一区)

田村 久芳さん(蔵 垣)

上田 倫子さん(出 合)

以上5名の方が当選されました。

おめでとございます。

おめでとございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談

13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 7月24日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 8月7日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 8月14日(金) 社協養父支部
- ◆ 8月21日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談

13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 平成27年9月16日(水)
- 場 所 大屋保健センター
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 電話 662-0160

くらしの法律相談

8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、福祉サービス利用援助事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月~金曜日までの常時、本部及び各支部で受付けています。



うちげえの

宝

高瀬 柚奈ちゃん 5歳 7カ月
 あんず 杏珠ちゃん 3歳 9カ月
 かりん 花梨ちゃん 1歳 11カ月
 (上野 姉妹)

お母さんの訓子さんに聞きました♪

◆名前はどのようにつけましたか？

3人とも実のなる植物の名前にしました。それぞれの果実のように実りある、豊かな人生を送ってほしいと願って名付けました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？

柚奈はなわとびとお絵描き、杏珠は妹のお世話、花梨は自分でスプーンを持ってごはんを食べることです。

◆ご両親から一言メッセージ

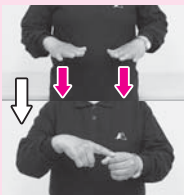
優しくて頑張り屋さんのゆずちゃん、いつもみんなを元気にしてくれるあんちゃん、暴れん坊で甘えん坊なかりんちゃん。そんな3人が大好きだよ。

みんなの手話教室 第13回

「現在・過去・未来の表現」

手話は、手指の動きや表情、動作などで表す目で見る言葉です。耳が不自由な人とのコミュニケーションだけでなく、様々な場面で広がってきています。八鹿手話サークルの佐々木さんから今回は、現在・過去・未来に関する表現の手話を教わりました。

●今年の旅行は飛行機か新幹線どちらがいいかな？



両手を軽く押さえるようにおろす「現在」。左こぶしに右ひとさし指をあてる「年」をあわせ「今年」

関連単語
【現在】



両手を軽く押さえるようにおろす



指先を前に向けた左手のひらと平行に、右手のひとさし指と中指を前後に回す「旅行」

【過去】



手の平を後ろに向け、肩越しに後ろへ



親指とひとさし指と小指を広げて伸ばした左手を斜めに上げていく「飛行機」

【未来】



手のひらを前に向け、肩先から前へ



わん曲させた右手を顔の前に構え、そのまま前にだす「新幹線」

【去年】



左こぶしに当てた右ひとさし指を肩越しに後ろに動かす



両手のひとさし指を立て、交互に上下に動かす「どちら」

【来年】



左こぶしにあてた右ひとさし指を前方に動かす



右手握りこぶしを鼻の前で構え、まっすぐ前に突き出す「良い」。※問いかけは少し顔を傾けます

ワンポイント

手話で大切なことは、伝えたいことを正確に分かってもらうことです。声を出しながら動作はゆっくり大きく、表情豊かに表わしましょう。



この広報紙は共同募金配分金が使われています。